

悪しき慣例やしがらみに囚われずに、ただ信念に基づいて、誠実に活動したい。新たな発想・先見性を持って市議会や行政が抱える諸課題に向き合い、解決の道筋を示していくことで、一步一步着実に市民の方々の政治への不信感や絶望感を払拭し未来への期待・信頼につなげたい。そのような思いから豊中市議会会派「未来とよなか」を結成しました。今回は3月議会報告をお届けします。

地域自治推進条例について 反対!

毎年1組織あたり最大300万円!!
民主主義の崩壊につながりかねない重大な欠陥

- 地域自治推進条例は地域コミュニティの活性化を目的に、各小学校区を原則単位として『地域自治組織』を地域住民が結成できるという条例で、市長の認定を受ければ毎年最大300万円の交付金が受けられ、この組織の意思決定が地域の意思となるというものです。
- ところが、組織の認定や交付金の決定に関して明確な基準が無く、第三者の審査なども入りません。あまりに市の裁量の範囲が広く、恣意的にこの制度を運用すれば、市の意向に沿う組織ばかりが市内に成立していくことになり、民主主義の崩壊に繋がりがかねない重大な欠陥があると言わざるを得ません。

もう少し慎重に審議すべきと主張し、議会の1/3の同調を得るも過半数に至らず、多くの問題点があり反対するに至りました。

まちづくり条例の改正について 反対!

一方的に協議会の認定を無効に!!
市民との協働や情報共有を無視したやり方

- 豊中市まちづくり条例は平成5年に制定されて以来、今日まで豊中市をまちづくり先進地として日本中の自治体に知らしめることになった条例で、市民が作った計画を役所が支援していくというユニークで先進的な取り組みでした。
- ところが、その計画の進捗状況が芳しくなく、実現化を促進するために改正が必要とのことで今回の改正案が出てきたのですが、開けてびっくり。支援内容は今と特段変わりがなく、市の意気込みが全く感じられませんでした。
- さらに、改正前の条例で市長から認定を受けたまちづくり協議会が、条例改正で無効になると市が答弁。当該まちづくり協議会には事前にそのことを知らされることなく今回の条例改正案提出に至っていることも発覚。

自治基本条例にも謳われている市民との協働や情報共有を無視したやり方で、そもそも市にやる気があれば改正しなくても出来る内容なので反対しました。

どうなる中学校給食!?

中学校給食について

- 中学校給食については、お弁当との併用による、民間事業者を活用した『デリバリー方式』の導入を検討しています。
- 今後、最終方針にもとづき、今年度は引き続き導入に向け検討し、平成25年度以後大阪府の補助事業(初期投資の半額補助)の活用を念頭に、順次施設整備を行い、整ったところから中学校給食の開始を行う予定になっています。

デリバリー方式

民間業者がお弁当を作り、各中学校に配送し、事前予約(支払い)した生徒に提供する方式



中学校給食の実施手法と経費及びメリット・デメリット

	選択制デリバリー方式	給食センター方式	自校調理方式	お弁当持参
初期投資額	3億6千万円(△)	20億円(×)	38億7千万円(×)	0円(○)
運営経費	年間9千万円(喫食率20%)(△)	年間2億3千万円(×)	年間7億2千万円(×)	0円(○)
メリット	施設の整備が最小で、初期投資や運営経費が少ない	運営経費が比較的安く抑えられる	適温での提供や食育への対応が可能	市のコスト負担がない
デメリット	配送が必要で、献立において温かいものが出にくい	給食センター建設用地、建設経費が必要になる	調理場を学校内に確保する必要がある	保護者の負担
子どものニーズ	◎	×	×	○
保護者のニーズ	◎	△	○	×

未来とよなかの見解

お弁当が持参できない生徒に栄養バランスの取れた昼食を提供することや、子どもたちの意見を第一に考え、かつ経費面でも、選択制デリバリー方式の導入が妥当と考えます!!

プロフィール

北ノ坊 しんじ

無所属 2期目

- 昭和49年 豊中・岡町生まれ(37歳)
- 家族構成 妻・子ども2人
- 出身校 克明小、第五中、豊中高、立命館大立命館大大学院(経営学修士)
- 議会役職歴 未来とよなか幹事長、議会運営委員会委員、環境福祉常任委員長、空港問題調査特別委員長、建設水道・総務各常任委員、行革・地方分権特別委員、都市計画審議会委員、クリーンランド議員、老人ホーム議員 など
- その他 おかまちまちづくり協議会運営委員、ボーイスカウト豊中18団副団委員長兼RS隊長 など
- 連絡先 北ノ坊事務所 〒561-0885 豊中市岡町10-10 (祝日除く月～木10時～17時) TEL.06-6857-7620 FAX.06-6845-1394
- E-mail shinji@kitanobo.net
- H.P http://www.shinji.kitanobo.net



神原 宏一郎

無所属 2期目

- 昭和53年12月25日生まれ(33歳)
- 出身校 上野小学校・第11中学校、北野高校・大阪府立大学(工学部)、ロンドン大学大学院(政治学)
- 議会役職歴 文教常任委員会委員・建設水道常任委員会委員、行財政改革・地方分権調査特別委員会委員、空港問題調査特別委員会委員、防災対策調査特別委員会委員、豊中市伊丹市クリーンランド議会議員、議会報編集委員会委員
- 連絡先 神原宏一郎事務所 〒560-0021 豊中市本町3-1-20 エルビル2階 TEL&FAX.06-6854-5664
- E-mail young_spiritjp@yahoo.co.jp
- H.P http://www.geocities.jp/positive_square/
- 好きな言葉 「継続は力なり」「初心忘るべからず」



花井 慶太

みんなの党所属 1期目

- 昭和48年生まれ(38歳)
- 出身校 中央大学法学部卒
- 職業 行政書士
- 議会役職歴 建設・水道常任委員会委員、空港問題調査特別委員会委員、都市計画審議会委員、養護老人ホーム組合議員
- 連絡先 花井慶太事務所 〒561-0881 豊中市中桜塚2-20-1 (豊中市役所の前) TEL.06-6843-8713 FAX.06-6843-8813
- H.P http://toyonaka.8713.jp
- ライフワーク 自転車
- ひとこと 未来とよなかは定数36人中3人の少数会派ですがキラリと光る存在でありたいと思います。

